廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市資源リサイクルセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和6年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ（産業廃棄物を一部含む）												
b.数量（t）	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	合計
1号炉	1,005.08	671.20	1,022.02	901.83	943.61	904.76	918.04	998.47	859.81	1,041.21	579.34	720.28	10,565.65
2号炉	852.86	752.45	953.84	927.57	922.30	1,009.21	869.01	413.03	992.88	871.52	649.85	874.46	10,088.98
合計	1,857.94	1,423.65	1,975.86	1,829.40	1,865.91	1,913.97	1,787.05	1,411.50	1,852.69	1,912.73	1,229.19	1,594.74	20,654.63

2. 燃焼状況（焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値）

a.燃焼室中の燃焼ガス温度（測定位置：燃焼室出口、管理基準値：800℃以上）													
温度（℃）	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	916	906	903	895	885	884	897	916	883	893	886	888	896
2号炉	923	925	915	911	910	913	915	912	911	901	909	896	912
b.集じん器流入燃焼ガス温度（測定位置：第2次ガス冷却室出口、管理基準値：200℃以下）													
温度（℃）	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
c.排ガス中の一酸化炭素濃度（測定位置：集じん器出口、管理基準値：100ppm以下）													
濃度（ppm）	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	4	9	5	7	5	5	6	6	8	4	9	8	6
2号炉	3	6	2	2	1	1	3	3	2	2	2	5	3

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	備考
a.冷却設備	ー	11	ー	4	21	24	22	10	16	ー	7	17	1号炉
（第1次ガス冷却室）	2	22	ー	9	16	ー	7	23	ー	10	25	ー	2号炉
b.排ガス処理設備	ー	12	ー	6	18	23	23	ー	15	ー	3	17	1号炉
（集じん器）	1	23	ー	8	16	ー	6	11	ー	10	23	ー	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
排ガス(1回目)	令和6年8月7日	令和6年9月18日	集合煙突	1ng-TEQ/㎥N	0.087ng-TEQ/㎥N
焼却灰	令和6年8月7日	令和6年9月18日	灰コンベア	3ng-TEQ/g	0.0027ng-TEQ/g
飛灰	令和6年8月7日	令和6年9月18日	飛灰貯留バンカ	(※)	1.9ng-TEQ/g
排ガス(2回目)	令和6年12月12日	令和7年1月8日	集合煙突	1ng-TEQ/㎥N	0.062ng-TEQ/㎥N

(※)飛灰（排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果（測定位置：集合煙突）

項目	基準値	測定結果(1回目)	測定結果(2回目)
測定日		令和6年6月11日	令和6年12月19日
結果報告日		令和6年7月8日	令和7年2月12日
ばいじん濃度	0.08g/㎥N以下	0.003g/㎥N未満	0.004g/㎥N
硫黄酸化物濃度 ［上段：K値］ ［下段：ppm］(※)	17.5以下	0.15	0.06
	1回目：2200ppm 2回目：3300ppm	19ppm	11ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	110ppm	71ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	69ppm	85ppm
全水銀	50μg/㎥N以下	0.98μg/㎥N	1.2μg/㎥N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度（ppm）を基準値欄に表示しています。
(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/㎥N)の
数値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。

廃棄物処理施設の維持管理の状況

施設名	高山市久々野クリーンセンター
施設の種類	焼却施設
年度	令和6年度

1. 処分した一般廃棄物の各月の種類及び数量

a.種類	可燃ごみ											
b.数量(t)	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	合計
1号炉	68.32	89.61	66.36	56.86	69.84	62.32	59.96	91.45	65.22	46.47	36.01	53.76	766.18
2号炉	65.00	85.26	63.58	54.82	69.47	61.08	58.94	38.42	46.27	66.82	36.16	53.75	699.57
合計	133.32	174.87	129.94	111.68	139.31	123.40	118.90	129.87	111.49	113.29	72.17	107.51	1,465.75

2. 燃焼状況(焼却を行った日における連続測定結果の日平均値を月平均にした数値)

a.燃焼室中の燃焼ガス温度(測定位置:燃焼室出口、管理基準値:800℃以上)

温度(℃)	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	910	913	911	891	888	887	906	896	906	884	878	913	899
2号炉	928	926	919	897	899	892	919	920	921	896	889	919	910

b.集じん器流入燃焼ガス温度(測定位置:第2次ガス冷却室出口、管理基準値:200℃以下)

温度(℃)	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180
2号炉	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180	180

c.排ガス中の一酸化炭素濃度(測定位置:集じん器出口、管理基準値:100ppm以下)

濃度(ppm)	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	年平均
1号炉	23	21	22	24	24	27	28	23	27	25	28	27	25
2号炉	26	23	21	25	23	25	26	25	26	24	24	25	24

3. ばいじんの除去を行った年月日

設備名称	R6.4月	R6.5月	R6.6月	R6.7月	R6.8月	R6.9月	R6.10月	R6.11月	R6.12月	R7.1月	R7.2月	R7.3月	備考
a.冷却設備	10	―	2	―	―	―	18	―	―	―	―	―	1号炉
(燃焼室～ガス冷却塔)	10	―	2	―	―	―	18	―	―	―	―	―	2号炉
b.排ガス処理設備	―	―	―	10	―	―	7	―	18	―	19	―	1号炉
(集じん器)	―	―	―	10	―	―	7	―	18	―	19	―	2号炉

4. ダイオキシン類の濃度

項目	測定日	結果報告日	測定位置	基準値	測定結果
1号炉排ガス	令和6年10月30日	令和6年12月4日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/㎥N	0.068ng-TEQ/㎥N
2号炉排ガス	令和6年10月29日	令和6年12月4日	バグフィルター出口	5ng-TEQ/㎥N	0.087ng-TEQ/㎥N
焼却灰	令和6年10月30日	令和6年12月4日	焼却灰採取口	3ng-TEQ/g	0.22ng-TEQ/g
飛灰	令和7年1月21日	令和7年2月21日	飛灰採取口	(※)	2.5ng-TEQ/g

(※)飛灰(排ガスのろ過装置により集めた、ばいじん)は、薬剤で固めてから埋立てしているため、基準値は適用除外となっています。

5. ばい煙測定結果(測定位置:集じん器出口)

項目	基準値	1号炉測定結果(1回目)	2号炉測定結果(1回目)	1号炉測定結果(2回目)	2号炉測定結果(2回目)
測定日		令和6年6月4日	令和6年6月18日	令和6年12月26日	令和6年12月13日
結果報告日		令和6年7月8日	令和6年7月18日	令和7年2月12日	令和7年2月3日
ばいじん濃度	0.25g/㎥N以下	0.004g/㎥N	0.004g/㎥N未満	0.003g/㎥N	0.004g/㎥N未満
硫黄酸化物濃度 [上段:K値] [下段:ppm](※)	17.5以下	0.01未満	0.14	0.17	0.08
	1回目 1号炉:2600ppm,2号炉:3100ppm 2回目 1号炉:2600ppm,2号炉:3600ppm	1.2ppm	25ppm	25ppm	16ppm
窒素酸化物濃度	250ppm以下	120ppm	90ppm	71ppm	110ppm
塩化水素濃度	430ppm以下	1.5ppm	36ppm	20ppm	21ppm
全水銀	50μg/㎥N以下	0.68μg/㎥N	1.4μg/㎥N	6.9μg/㎥N	28μg/㎥N

(※)K値17.5に相当する硫黄酸化物濃度(ppm)を基準値欄に表示しています。
(注)硫黄酸化物濃度(ppm)、窒素酸化物濃度(ppm)、塩化水素濃度(ppm)、全水銀(μg/㎥N)の
測定値は、有効数字2桁で表示しています(3桁目は切り捨て)。